

市職員 (行政・建築・土木・保育士) 募集

▶試験区分など 表のとおり▶第1次試験日 7月22日(日) [育児休業代替任期付職員は7月12日(木)]▶会場 市役所会議室など▶採用予定人数 各区分若干名▶採用予定時期▶表①~③の区分 来年4月以降(最終学校既卒者は今年10月以降の採用もあり)▶表④の区分 職員の育児休業の取得状況に応じて▶围▶期間 6月29日まで(必着)▶方法 市ホームページから電子申請、簡易書留か直接▶受験案内・申込書配布 職員課(土・日曜日は市民課)、スポーツセンター、中央公民館、各地区センター、寺尾いずみ会館、南部ふれあい会館、図書館(市ホームページからダウンロード可)▶その他 詳しくは受験案内参照▶围 職員課 ☎70・5607

試験区分・レベル	受験資格
①行政(大学卒程度)	昭和57年4月2日~平成3年4月1日生まれの方
②建築(大学卒程度)	昭和54年4月2日以降に生まれ、学校教育法に規定する大学の建築に関する学部・学科を卒業したか、来年3月卒業見込みか同等の知識を有する方
③土木(大学卒程度)	昭和54年4月2日以降に生まれ、学校教育法に規定する大学の土木に関する学部・学科を卒業したか、来年3月卒業見込みか同等の知識を有する方
④育児休業代替任期付職員	保育士 資格を有する方(年齢要件なし、定年60歳)

非常勤職員募集 綾南・大上保育園、子育て支援センター

▶勤務日時・場所・人数▶月~金曜日①13時~17時②16時~18時、綾南保育園勤務①②各1人▶月~金曜日16時30分~18時30分、綾南・大上保育園勤務各1人▶週3日8時30分~17時、子育て支援センター大上サロン室1人▶内容 保育士業務▶資格 保育士の資格のほか子育て支援センターは運転免許を持っている方▶賃金▶保育園勤務 時給1060円▶子育て支援センター勤務 日給8220円▶围 市販の履歴書を記入し(要写真)、7月5日までに必着で綾南保育園(☎76・0030)か大上保育園(☎77・0323)へ直接(子育て支援センター勤務を希望する方は大上保育園へ)

優しさを地球にも 補助制度、キャンペーン

環境政策課 ☎70・5620

自然エネルギー利用 促進費用を補助します

①電気自動車 対象新車を購入した個人が事業者対象(リースなどは除く)。補助額は10万円で、台数は1回限り。補助額は、

②太陽光発電設備 自己居住用住宅、共同住宅、事業所への設置費用を補助。回数は1回限り。補助額は、

③雨水貯留槽 市販の貯留槽で居住する住宅1棟当たり1基まで。補助額は本体価格の2分の1で2万円以内。围設置後(規定あ

数は年度内1台限り。围購入後に環境政策課へ直接(申込順。予算到達時点で終了)。

住宅が10万4千円限度(市・県補助金各5万2千円限度)、共同住宅が14万9千円限度、事業所が45万円限度で、いずれも発電能力1キロワット当たり1万5千円。围着工前に同課へ直接(申込順。予算到達時点で終了)。

参加者募集

農業を 見て 食して 体験します

農業見学会~市内農業を実際に目で見てみませんか?~

7月14日(土)12時30分~16時。市内の農業を見て、食して、実感するため、露地・施設野菜、花の栽培や養鶏を営む農家をバスで巡ります。市内在住・在勤の方対象。定員20人(抽選)。围100円。围6月29日までに市地場農産物消費拡大推進協議会事務局(農業振興課内) ☎70・5622。

農家体験留学

7月27日(金)10時30分~28日(土)15時(1泊2日)。農家に2人1組(男女別)で留学し、農作業の手伝いや、農家の生活を体験します。市内在住の小学5・6年生対象。定員22人(抽選)。围500円。围農家体験留学実行委員会事務局(農業振興課内)にある申し込み用紙に記入し、6月29日までに同課(☎70・5622)へ直接。

ライトダウンジャパン 2012

環境省では6月21日~7月7日、「電気を消して、未来をみつめよう」をスローガンに「ライトダウンジャパン2012」を実施します。ライトアップ施設や家庭での消灯呼びかけます。

特別実施日の6月21日と7月7日の20時~22時の2時間、一斉消灯を呼びかけています。

りに本体価格、容量、メーカーが分かる領収書を持参し、同課へ直接(申込順。予算到達時点で終了)。

エコドライブを心掛けましょう

ふんわりアクセル、早めのアクセルオフ、アイドリングストップなどのエコドライブは、燃料消費を抑制できるばかりでなく、安全で経済的な運転にもなります。運転の仕事で10~20%も燃費が向上します。

いきいき健康

あと100%の野菜を食べよう!

野菜はビタミンやミネラルを含み、生活習慣病予防には欠かせない食材です。特に、色の濃い野菜に豊富に含まれるビタミンA・C・Eは「抗酸化ビタミン」といわれ、血中コレステロールの酸化に関与して動脈硬化を防いだり、がん予防に役立ったりするだけでなく、今話題の美肌づくりやアンチエイジングにも効果的です。

22年国民健康・栄養調査によると、成人の野菜摂取量は最も少ない20歳代で233.2gとなり、目標値の350gから約100g不足しています。野菜100gの目安は、トマトやタマネギで1/2個、キャベツの葉で大2枚、ニンジンで1/2本程度です。

6月は、食に関する知識と食を選ぶ力を身に付けるための「食育」を広め、定着を図る「食育月間」です。

この機会に野菜を食べることを再度意識し、体の中からきれいになって健康的な生活を送りましょう。

围保健医療センター ☎77・1133。

きらめき市民活動

まちかど特派員レポート

Suona del cuore 围米島 ☎090・1815・4327




5月5日、深谷にある中村地区センターで「Suona del cuore(スオナー・デル・クオーレ)」の活動を見学してきました。

この団体は、弦楽器を中心とした演奏を通じ、地域芸術へ貢献することを活動の目的としています。

主な活動内容は、弦楽器によるアンサンブルで、市民音楽祭やコンサートでの演奏を行っています。市民オーケストラの原点となる活動がもしません。

この団体に参加している皆さんの楽器経験はさまざまですが、取材を通して気付いた共通点は「音楽が好き、楽器を演奏したい」という強い思いでした。

皆さんがこの活動をしていて何が一番楽しいかと聞いてみると、「仲間と一緒に演奏しているとき」「いろいろなジャンルの音楽が演奏できる」ところ」という声が聞かれました。

仲間と何か一つのものを作り上げていくというのは、協力し合う喜びや、完成したときの達成感を得ることができ、一番の楽しみでは

ないかと改めて思いました。演奏する曲はジャンルを問いません。皆さんで作詞・作曲した曲も何曲かあるそうです。楽器はバイオリン、ピアノ、チェロ、コントラバス、ピアノと多彩でした。演奏している皆さんの表情は真剣そのもので、とても強い熱意を感じることができました。

団体の名称になっている「Suona del cuore」とは、イタリア語で「心で奏でる」という意味だそうです。その名にふさわしい、とても素敵な活動団体です。活動は見学もできますので、興味のある方はご覧になってみてはいかがでしょうか。

【杉並 世依子・広報まちかど特派員】



▲地区センターでの練習